



新東三国 地区防災計画

Ⅲ. 考えて、行動すること

1. 災害発生直後のいのちを行動ー地震編ー	30
2. 発災後の状況に応じた避難行動ー地震津波なし編ー	31
3. 発災後の状況に応じた避難行動ー地震津波あり編ー	32
4. 発災後の状況に応じた避難行動ー水害編ー	33
5. 防災気象情報と警戒レベルとの対応について	34
6. 水害タイムラインーいつ・だれが・何をどうするー	35
7. 正しい避難判断のための情報収集	36
8. 助け合うルールー自助・近助・共助・公助ー	37
9. 要配慮者・帰宅困難者へのサポートー隣近所の助け合いで被害を最小限にー	38
10. 新東三国地域避難所の開設と運営（新型コロナ禍版）	39
11. 新東三国災害時避難所開設の概要	40
12. 新東三国地域災害時避難所開設の流れ	41
13. 新東三国地域災害時避難所開設運営に必要な役割とミッション	42
14. 新東三国地域災害時避難所の約束ごと	43
15. 新東三国地域災害時避難所の約束ごとー新型コロナ禍による追加項目ー	44
16. 復旧・復興・生活再建ー被災後の生活についてー	45

1. 災害直後のいのちを守る行動 ー地震編ー

地震発生！

地震発生の瞬間はあわてずに適切な行動をとることがむずかしいものです。あらかじめ家族と話し合ったり訓練に参加して取るべき行動を想像しておくことが大切です。

大事なこと：地震が起これば、まずは最優先で「自分のいのちを守る」（自助）

地震発生の瞬間

姿勢を低く、頭を守り、じっとする

- すぐに物が“落ちてこない”・“倒れてこない”・“移動してこない”場所に移動し、自分のいのちを守ることを最優先に考えます。



地震発生直後

ー自宅にいる場合ー

火元の確認

- 揺れが収まってから落ち着いて火の始末をします。

出口の確保

- いつでも避難できるよう、窓やドアを開けて出口を確保します。

家族の安否確認

- 自分にケガがないか、一緒にいる家族にケガがないか、家に危険がないかを確認し、その後、離れた家族の安否を確認します。

ご近所同士の安否を確認し合う

- 隣近所同士で声を掛け合い安否を確認します。
(無事の場合は“大丈夫タオル”を掲揚します。)

正しい地震情報を入手する

- テレビ・ラジオ・行政などからの情報と、自分の耳と目で確かめた情報を元に行動します。

地震発生直後

ー外出中の場合ー

屋外ではガラスや塀から離れる

- 屋外では、瓦の落下、ガラスの破片の飛散、ブロック塀などの倒壊などの危険を回避します。

電車・バスの中では

- 立っているとき：吊り革・手すりにしっかりつかまります。
- 座っているとき：上体を前かがみにしてバックなどで頭を保護します。

車の中では

- 車から離れて避難するときは、道路の左側に止め、エンジンを止めて、エンジンキーはつけたままとし、窓は閉めてロックはせずに避難します。

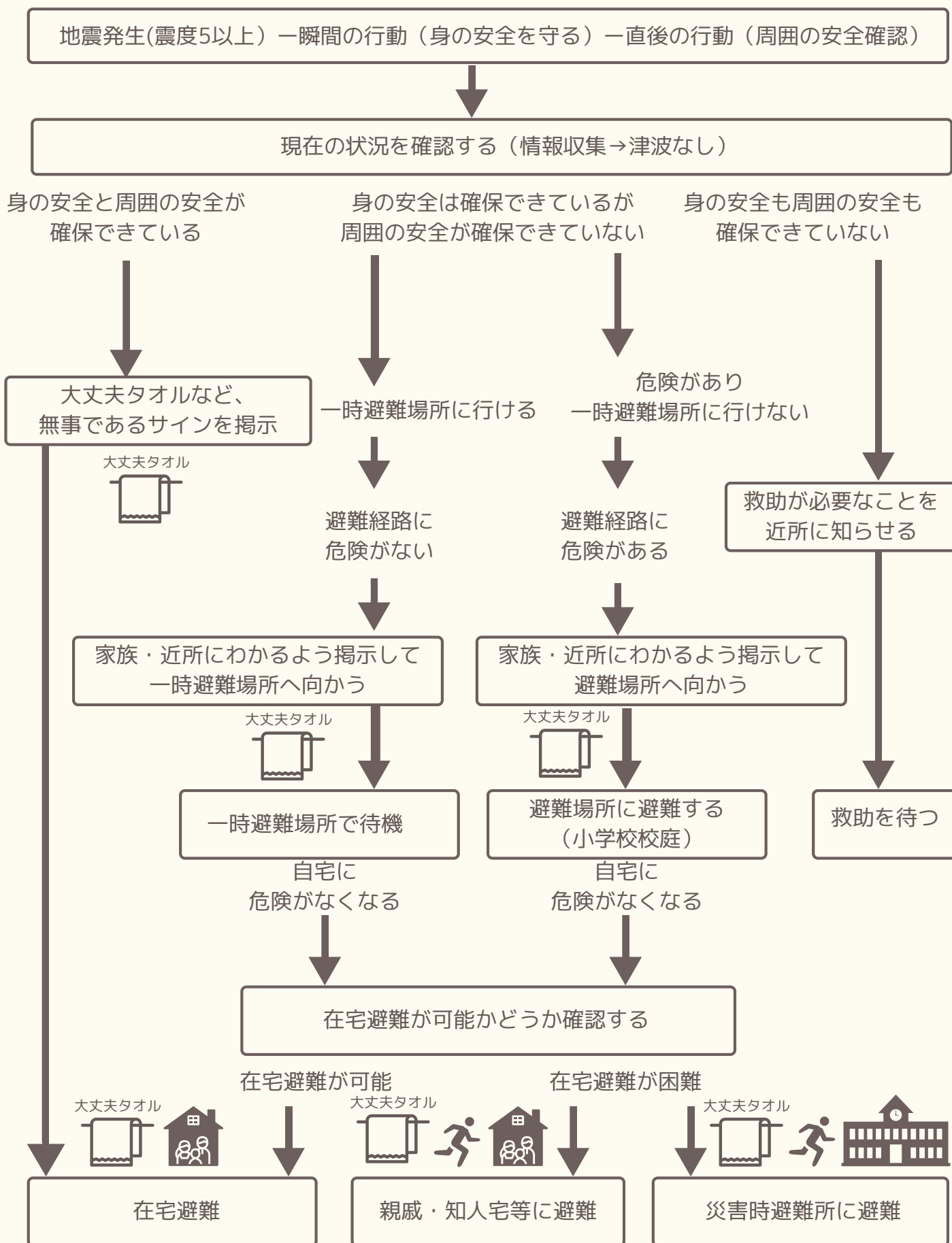
エレベーターの中では

- 全ての階のボタンを押し、停止した階で外に出ます。
- 閉じ込められた時は、落ち着いて救出を待ちます。

出典：大阪市ウェブサイト「大阪市民防災マニュアル」.

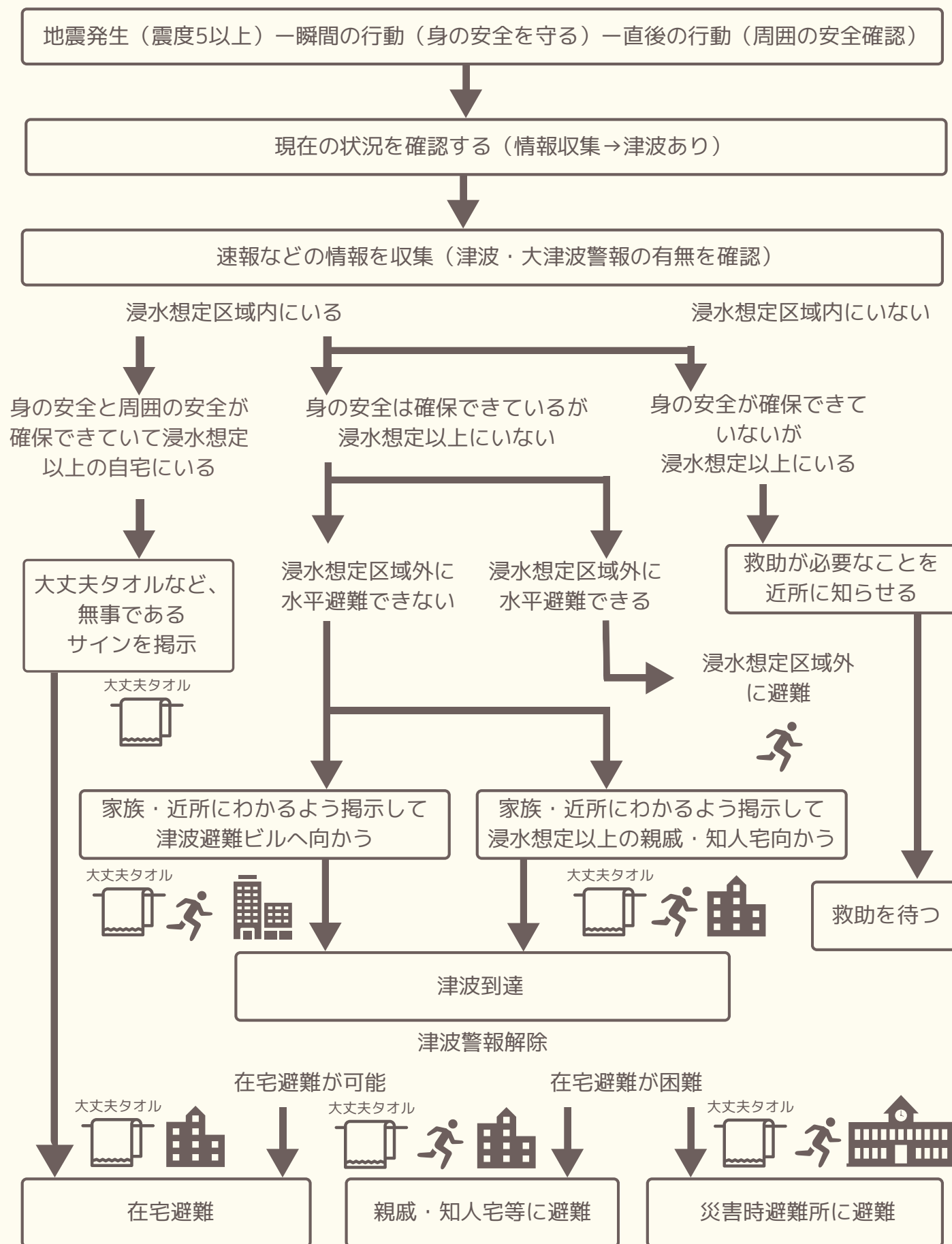
<https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/page/0000011873.html>

2. 発災後の状況に応じたいのちを守る避難行動 ー地震津波なし編ー



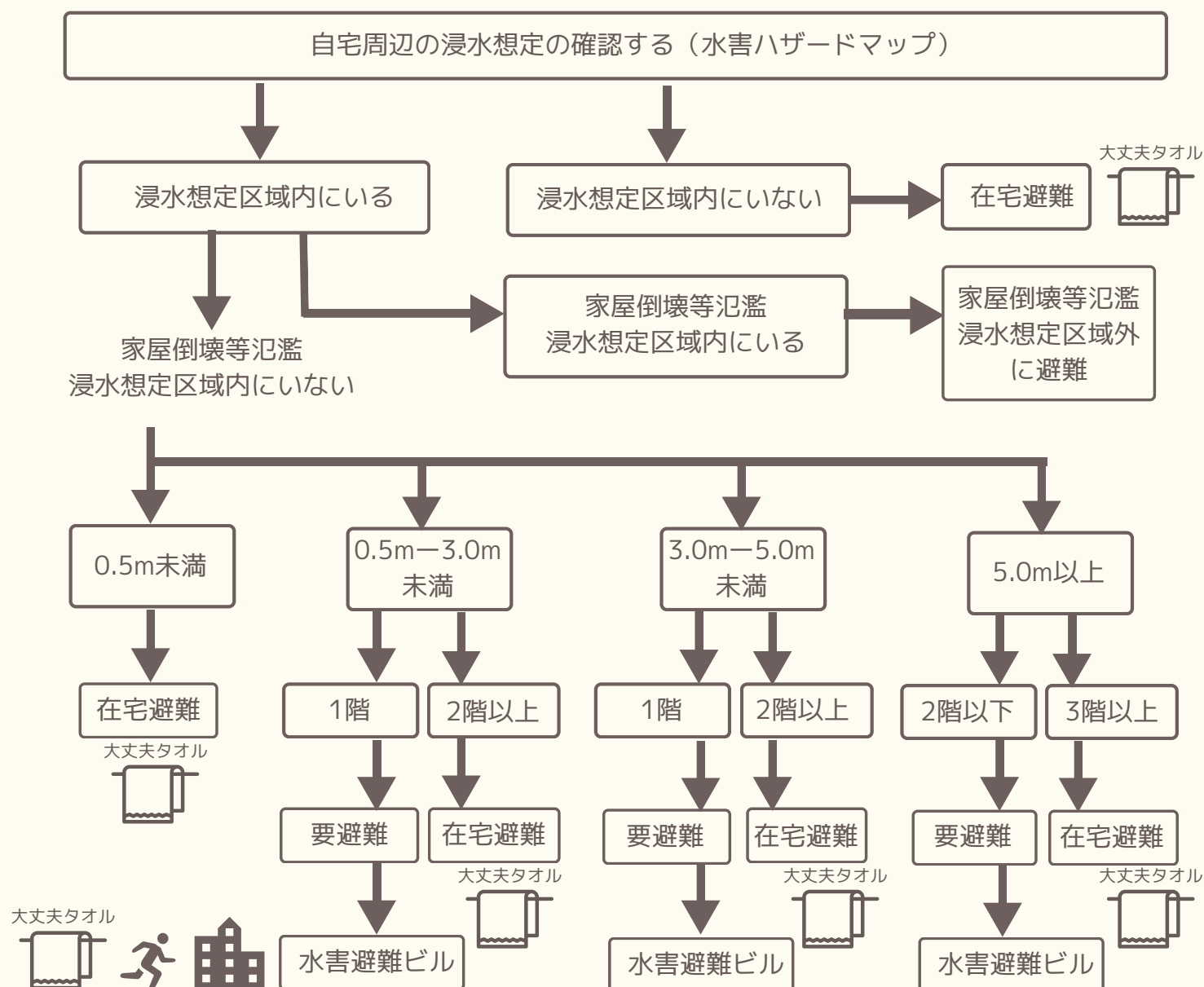
新型コロナ禍の中の避難では、感染症拡大防止の観点から分散避難が推奨されています。

3. 発災後の状況に応じたいのちを守る避難行動 ー地震津波あり編ー



新型コロナ禍の中の避難では、感染症拡大防止の観点から分散避難が推奨されています。

4. 発災後の状況に応じたいのちを守る避難行動 一水害編一



警戒レベルと住民がとるべき行動

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生 切迫	いのちの危険 直ちに安全確保	緊急安全確保
 警戒レベル4までに必ず避難！ 			
4	災害の恐れが高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害の恐れあり	危険な場所から高齢者等は避難	高齢者等避難
2	気象情報悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮警報 (気象庁)
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報(気象庁)

5. 防災気象情報と警戒レベルとの対応について

段階的に発表される防災気象情報と対応する行動

気象状況	気象庁等の情報		市町村の対応		住民がとるべき行動	警戒レベル
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫 キキクル	氾濫発生情報	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5
<警戒レベル4までに必ず避難！>						
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報 ※高潮警戒情報に切り替える可能性が高い	高潮特別警報	危険	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	危険な場所から全員避難 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
大雨の半日～数時間前	大雨警報 ※高潮警戒情報に切り替える可能性が高い 注意報	高潮警戒情報	警戒	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	3
大雨の数日～約1日前	大雨注意報 ※高潮警戒情報に切り替える可能性が高い 注意報	高潮注意報	注意	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2
	早期注意情報 (警報級の可能性)			・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1

※ 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報	相当する警戒レベル
5	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨特別警報 キキクル (危険度分布) 氾濫発生情報	5相当
<警戒レベル4までに必ず避難！>				
4	危険な場所から全員避難 ・過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく。 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	土砂災害警戒情報 高潮警戒情報 ※2 極めて危険 非常に危険	4相当
3	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	大雨警報 ※1 高潮警戒情報に切り替える可能性が高い 注意報 警戒 (警報級)	3相当
2	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	大雨警戒情報 ※1 高潮警戒情報に切り替える可能性が高い 注意報 大雨注意報 洪水注意報 高潮注意報	2相当
1	災害への心構えを高める ・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認		早期注意情報 (警報級の可能性)	

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

※2 「極めて危険」(濃い赤)が出現するまでに避難を完了しておくことが重要であり、「濃い赤」は大雨特別警報が発表された際の警戒レベル5緊急安全確保の発令対象区域の絞り込みを活用することが考えられます。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

出典：気象庁ウェブサイト「防災気象情報と警戒レベルとの対応について」<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/bosai/alertlevel.html>

6. 水害タイムライン ーいつ・だれが・何をどうするー

時系列の防災行動計画

台風上陸	国土交通省・気象庁 (だれが)	交通機関 (だれが)	市・区 (だれが)	自主防災組織 (だれが)	住民 (だれが)
4日前 (いつ)	・ 台風予報				
3日前 (いつ)	・ 台風に関する 記者会見	・ 運行停止 予告	・ 避難方針の 発表	・ 避難方針の 確定・周知	・ 気象情報 確認
2日前 (いつ)	・ 台風に関する 記者会見	・ 運行停止 手順の確認 ・ 運行停止 手順の公表 ・ 施設浸水 防止対策	・ 避難所開設 の準備 ・ 水防団待機	・ 避難所開設 準備 ・ 要配慮者へ 声かけ	・ 備蓄品確認 ・ 持出袋確認 ・ 必要品買出 ・ 家の周りの 危険箇所の 点検
1日前 (いつ)	・ 台風に関する 記者会見 ・ 大雨洪水警報 ・ 氾濫警戒情報 ・ 大雨暴風高潮 特別警報	・ 運行停止 手順の 確認公表	・ 避難所開設 ・ 避難所運営 ・ 河川、道路 の巡視 ・ 避難指示 避難勧告 の発表	・ 避難所開設 ・ 避難所運営 ・ 区本部と 情報共有 ・ 町会本部と 情報共有	・ 避難情報 確認 ・ 避難所開設 情報確認 ・ 携帯充電 ・ 高齢者避難 開始
12時間前 (いつ)	・ 氾濫危険情報	・ 運行停止 準備開始 ・ 運行停止 ・ 施設保全 ・ 退避終了	・ 避難所運営 継続 ・ 水防活動の 実施 ・ 避難遅延者 対応	・ 避難所運営 継続 ・ 地域被害 状況把握 ・ 地域避難 状況把握	・ 避難開始 ・ 避難完了
0時間 (いつ)	・ 氾濫発生情報 ・ 救助救急活動 の実施 ・ 被害状況の 把握 ・ 交通機関運行 状況の把握	・ 施設点検 ・ 被害状況 確認 ・ 運行見通し の公表	・ 避難所運営 継続 ・ 支援の要請	・ 避難所運営 継続	・ 危険回避 行動
12時間後 (いつ)	・ 警報の継続/ 解除	・ 運行見通し の公表	・ 避難指示 警告の 継続/解除	・ 避難所運営 継続/解除	・ 避難継続/ 解除

7. 正しい避難判断の為の情報収集

《国からの情報》

■気象庁

<http://www.jma.go.jp/jma/index.html> (WEBサイト)
https://twitter.com/jma_kishou (twitter)



■首相官邸

<http://www.kantei.go.jp/> (WEBサイト)
https://twitter.com/Kantei_Saigai (twitter)



■内閣府

<https://www.cao.go.jp/> (WEBサイト)
https://twitter.com/cao_bousai (内閣府防災twitter)



■国土交通省

<http://www.mlit.go.jp/> (WEBサイト)
https://twitter.com/mlit_japan (twitter)



《自治体からの情報》

■大阪市 淀川区役所

<https://www.city.osaka.lg.jp/yodogawa/> (WEBサイト)
https://twitter.com/yume_yodogawa (twitter)



■大阪市 危機管理室

<https://www.city.osaka.lg.jp/kikikanrishitsu/>
 (WEBサイト)
https://twitter.com/kikikan_osaka (twitter)



■大阪市消防局

<https://www.city.osaka.lg.jp/shobo/> (WEBサイト)



■おおさか 防災ネット

<http://www.osaka-bousai.net/pref/index.html>
 (WEBサイト)



《インターネットで家族や友だちの安否確認をする》

■NTT災害用伝言板 (NTT西日本)

<https://www.ntt-west.co.jp/dengon/>



■LINEを使った 安否確認

<http://official-blog.line.me/ja/archives/54801265.html>

